

令和2年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山高等専門学校

代表学生：山本優雅

指導教員：宮重徹也 教授

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>地場企業における従業員のモチベーション向上策 (A部門)</p>
<p>研究概要</p>	<p>本研究の目的は、従業員のモチベーションの高い地場企業や組織へのインタビュー調査からモチベーション向上の要因を明らかにし、地場企業における従業員のモチベーション向上策を提案することである。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>最新の経営学理論の学習を進め、これらの経営学理論に基づいて、インタビュー調査の調査対象企業の選定、インタビュー調査の調査項目の設定を行った。</p> <p>調査対象企業として選定された、日産化学工業株式会社富山工場、藤堂工業株式会社本社工場、の2社におけるインタビュー調査を実施した。</p> <p>今後は上記の2社におけるインタビュー調査結果の取りまとめを行う予定である。また、上記2社以外の調査対象企業へのインタビュー調査を実施する予定である。</p>
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>5月にインタビュー調査対象・項目の検討・取りまとめを行う予定であったが、新型コロナ感染拡大防止のため、学生が学校に登校できず、その進捗が大幅に遅れた。また、就職活動を行う専攻科2年生の学生については、新型コロナに伴う就職活動スケジュール変更に伴い、研究活動の進捗が遅れている状況にある。</p> <p>加えて、地場企業等へのインタビュー調査についても、新型コロナに伴い、原則、社外との面会を禁止している企業が多く、2社のインタビュー調査を終えたが、調査企業数の減少が予想される。</p>

研究打合せの風景



日産化学工業株式会社富山工場でのインタビュー風景



藤堂工業株式会社本社工場でのインタビュー風景

